

**有機農産物生産行程管理者 認証申請確認シート
(きのこ)**

2018/05/01

申請者名称・氏名: _____

※全ての書類が揃っているかご確認ください。

受領時確認

(研究会記入欄)

<input type="checkbox"/> A) 生産行程管理者認証申請書.....	枚	
<input type="checkbox"/> B-1) 生産行程管理担当者・格付担当者名簿(有機農産物).....	枚	
<input type="checkbox"/> B-2) 生産行程管理担当者・格付担当者名簿(有機加工食品).....	枚	
<input type="checkbox"/> B-3) 生産行程管理担当者・格付担当者略歴.....	枚	
<input type="checkbox"/> C-1) 組織図.....	枚	
<input type="checkbox"/> C-2) 生産者名簿.....	枚	
<input type="checkbox"/> D-1-2) 製造・加工・保管・格付の施設一覧.....	枚	
<input type="checkbox"/> D-1) 申請栽培場一覧表.....	枚	
<input type="checkbox"/> D-2) 申請栽培場及び施設全配置図(周辺状況).....	枚	
<input type="checkbox"/> D-3) 申請栽培場毎図.....	枚	
<input type="checkbox"/> D-4) 申請栽培場水系図(周辺状況).....	枚	
<input type="checkbox"/> D-5) 生産・保管・加工に係る施設毎図.....	枚	
<input type="checkbox"/> E-1) 生産計画書(有機農産物).....	枚	
<input type="checkbox"/> E-2) 生産計画書(有機加工食品).....	枚	
<input type="checkbox"/> F) 種菌・原木・菌床の入手.....	枚	
<input type="checkbox"/> G) 栽培場履歴書(栽培場毎).....	枚	
<input type="checkbox"/> H) 使用機械・器具リスト.....	枚	
<input type="checkbox"/> I) 投入資材リスト.....	枚	
<input type="checkbox"/> J) 生産行程管理記録.....	枚	
<input type="checkbox"/> K-1) 製造又は加工、保管、生産行程管理及び格付のための工程(品目.....	枚	
<input type="checkbox"/> K-2) 生産行程管理記録(乾燥工程).....	枚	
<input type="checkbox"/> L) 格付記録(2年目以降).....	枚	
<input type="checkbox"/> M) 有機JAS証票管理票(2年目以降).....	枚	
<input type="checkbox"/> N-1) 内部規程1(要領).....	枚	
<input type="checkbox"/> N-2) 内部規程2(生産管理の方法).....	枚	
<input type="checkbox"/> N-3) 内部規程3(格付管理の方法).....	枚	

添付書類

<input type="checkbox"/> 受講修了書.....	枚	
<input type="checkbox"/> 資材証明書.....	枚	
<input type="checkbox"/> その他(内容物名記入).....	枚	

●合計 _____ 枚



(申請年月日)
年 月 日

特定非営利活動法人 おおいた有機農業研究会
理事長 鎗水 道雄 殿

有機農産物(きのこ)の生産行程管理者認証申請書

標記の件につき、貴研究会の規定に基づき下記の項目を含む所定の書類を添えて申請します。
認証に関する貴研究会の要求事項を遵守し、必要な情報を提供することに同意します。

申請者の氏名及び名称	代表者の氏名	
申請者の住所 〒	TEL FAX 携帯	
格付を行おうとする 農林物資の種類	有機農産物	有機加工食品
品目 及び 栽培方法	しいたけ	乾しいたけ
当該農林物資の生産を行う栽培場又は加工場の名称及び所在地		
栽培場・加工場総面積 (㎡)		
申請栽培場枚数		
生産者数		

添付書類に含まれている必須事項

1. 生産及び保管に係る施設
2. 生産行程の管理又は把握の実施方法
3. 生産行程の管理又は把握を担当する者の資格及び人数
4. 格付の組織及び実施方法
5. 格付を担当する者の資格及び人数

B-3

略 歴 書

年 月 日

写 真

ふりがな 氏 名		写 真
昭和・平成	年 月 日生 満(歳) 男・女	
ふりがな 連絡先 〒 —		(自宅電話)
E-mail		(携帯電話)
担 当 (担当業務を○で囲む)		
<input type="checkbox"/> 生産行程管理責任者 <input type="checkbox"/> 生産行程管理担当者 <input type="checkbox"/> 格付責任者 <input type="checkbox"/> 格付担当者		

年	月	最 終 学 歴 ・ 職 歴
年	月	生 産 に 関 す る 免 許 ・ 資 格

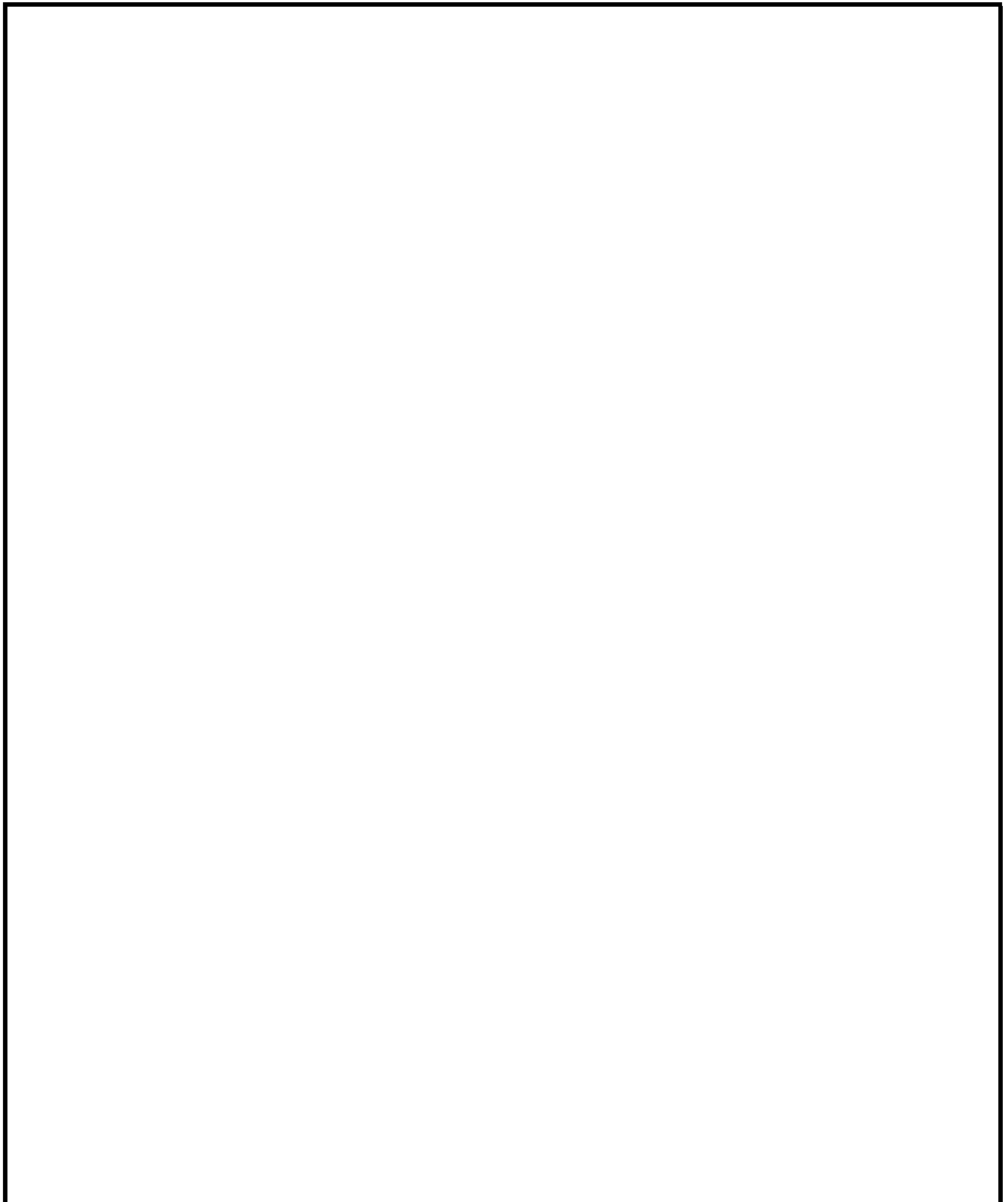
講習会の名称	講習会実施機関	受講年月日	備考

C-1

年 月 日

組 織 図

生産行程管理者名

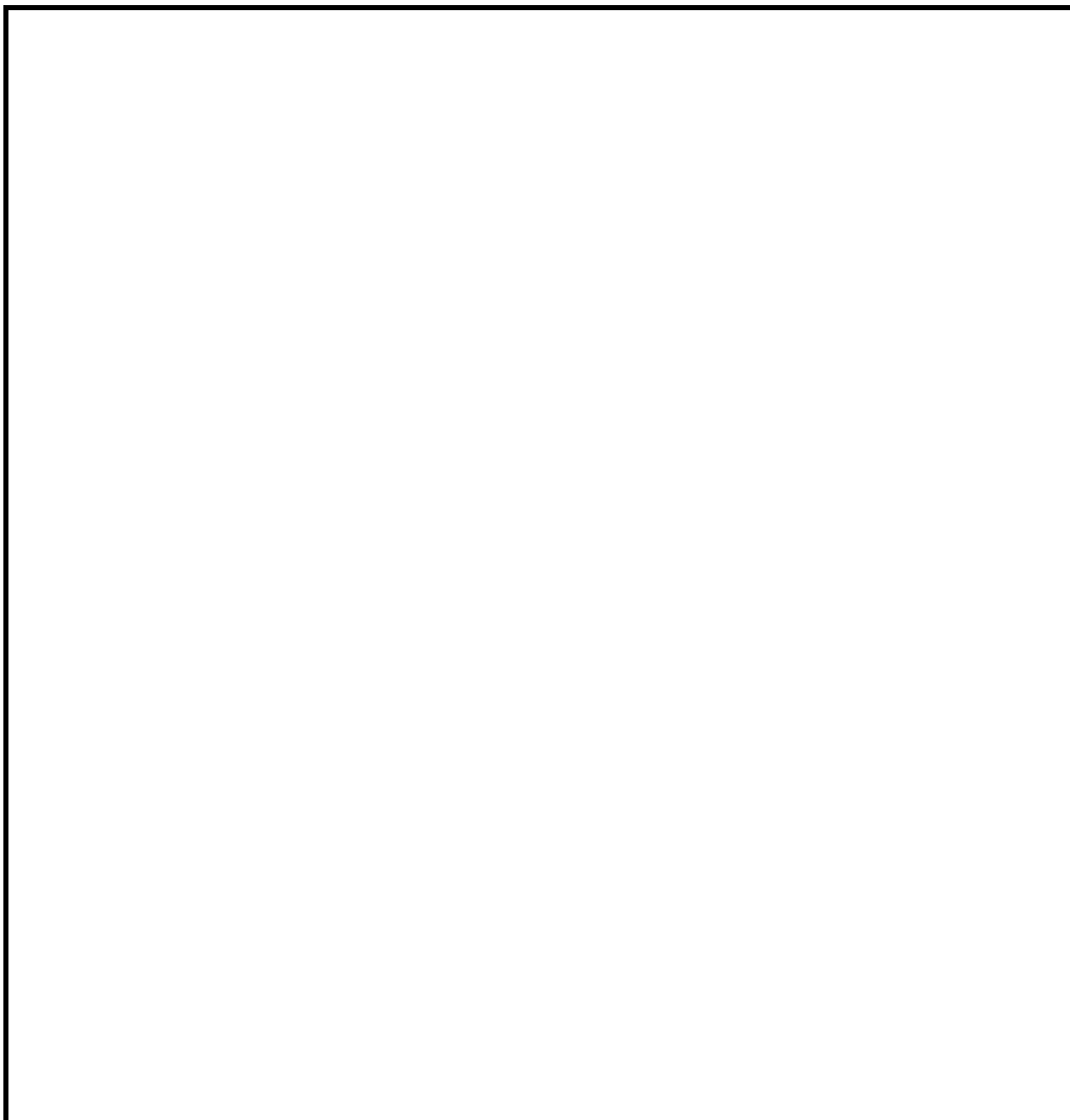


申請栽培場及び施設全配置図(周辺状況)

※ 市販の地図を利用したの貼り付け、添付も可

生産行程管理者名	生産者名	圃場番号	～	まで
		施設番号	～	まで
周辺状況特記事項				

※ 目印となる建物や自宅、堆肥場、各施設など全て記入し、位置関係や周囲状況が明確にわかるように記載すること。圃場と施設の表示を区別すること。



D-3

年 月 日

申請栽培場毎図

生産行程管理者名	生産者名	圃場面積	圃場番号
			全 圃場中

※水路、道路など圃場の隣接部分の状況を詳しく明記すること。

申請栽培場水系図（周辺状況）

※ 市販の地図を利用したの貼り付け、添付も可

生産行程管理者名	生産者名	※水田などの関係する圃場の位置も記入する。有機・転換期間中・慣行等、各圃場の関係も明記する。
水系特記事項		

※水流方向、取水口、排水口など、水の動きと周辺との関係が明確にわかるように記載すること。

D-5

年 月 日

生産・保管・加工に係る施設毎図

施設番号

生産行程管理者名	生産者名	施設名称	施設番号
----------	------	------	------

※施設内の設備や機器の位置など、内部状況がわかるように記入して下さい。

--

E-1

年 月 日

生産計画書

(有機農産物)

生産行程管理者 名称・氏名

記入例： ○…植菌
△…仮伏
◎…本伏
□…収穫

(年 月 ~ 年 月)

栽培場・加工場 No.	作業内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

特記事項:

E-2

年 月 日

生産計画書

(有機加工食品)

生産行程管理者 名称・氏名

記入例： ○…植菌
△…仮伏
◎…本伏
□…収穫

(年 月 ~ 年 月)

栽培場・加工場 No.	作業内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

特記事項:

F

年 月 日

生産行程管理者 名称・氏名

種菌・原木・菌床の入手

種 菌

品 種 名	種 類	購 入 先	数 量	DNA組み換え	添付 原材料証明書
				無 有	有 枚
				無 有	有 枚
				無 有	有 枚
				無 有	有 枚

備考

1. 種類欄には種駒、成型駒、オガ種菌の区別を記入する。
2. 種菌製造に使用した原材料を証明する文書を購入先から入手し、添付すること。
・(原材料～木材、添加栄養源など)

原木の入手方法

樹 種	本 数	産 地

菌床の入手方法

品 種・サイズ	菌 床 数	購 入 先

備考

1. 購入原木を用いて栽培する場合は、過去に使用禁止資材を使用していない地域から伐採されたことを証明する文書を添付すること。
2. 購入菌床の場合は、天然物由来の資材を用いて有機の基準を満たした製造法で生産されたことを示す内容証明書を添付すること。

販 売 先

きのこ名	販売先	規格・形態	販売期間	販売(予定)数量
			～	
			～	
			～	
			～	

K-1

年 月 日

**製造又は加工、保管、生産行程管理及び格付のための工程
(品目毎)**

生産行程管理者名	生産行程管理責任者名	品目名
----------	------------	-----

※施設内の設備や機器の位置など、内部状況がわかるように記入して下さい。

--

有機 J A S 適合証明書

特定非営利活動法人おおいた有機農業研究会 御中

資材名： _____

製造者名： _____

販売者名： _____

当社の本製品(肥料登録番号： _____ 号・登録有効期限： _____) は下記のとおり製造されたものであり、有機農産物の日本農林規格別表 1 の基準を満たす資材であることを証明します。

- すべての原材料（造粒剤・乳化剤、酸化防止剤、加工助剤等補助的に添加するものも含む）が、別表 1 の肥料及び土壌改良資材に該当するものであると共にそれぞれの基準を満たしています。（ただし、育苗に用いる用土の原土の場合は、過去 2 年以上の間、周辺から使用禁止資材が飛来又は流入せず、かつ、使用されていない一定の区域で採取され、採取後においても使用禁止資材が使用されていない土壌のみを用いています）
- 1 の基準を満たす原材料を用いて本製品を製造する工程において、化学的に合成された物質を添加していないと共に、化学的な工程を経ています。
- 本製品では下記条件に該当する微生物資材及び酵素は使っていません。
 - 組換え DNA 技術を用いて製造した微生物及び酵素。
 - 微生物の培養が終わった後に別表 1 に適合しない資材を添加した微生物資材。
- この証明書の有効期限は証明年月日から（ ）年です。但しその間に原料や製造工程に変更がある場合は、事前に認証機関に変更内容を通知します。
また、証明書年月日が 3 年を経過した場合は再度、証明書を提出します。

この証明書および添付資料の内容については、当社が責任を負うものとします。

証明年月日： _____ 年 月 日

住 所： _____

電 話： _____ F A X _____

会社名： _____ 印

所属部署 _____

担当者名 _____ 印

製造者名：

資材名：

製造工程（フローチャート）

原材料名	別表1の該当項目	農林規格適合の確認・補足説明

原料を用いて本製品を製造する工程において、化学的に合成された物質を添加せず、化学的 engineering を経ていません。